



2009年2月6日

「2009年ベスト・カー」：BMW グループが「auto, motor und sport」誌の読者投票でダブル受賞

- ニューBMW 7シリーズは「ラグジュアリー・クラス」で圧倒的な支持を得る。
- MINI は「ミニカー・クラス」で第一位の栄冠に輝く。
- 卓越した駆動技術の真価はますます高まる。

ミュンヘン発：ドイツの自動車雑誌「auto, motor und sport」誌の今年度のベスト・カー読者投票において、BMW グループはニューBMW 7シリーズがラグジュアリー・クラスのトップの座に輝き、MINI はクラス別投票で9連勝を達成しました。BMW の新しいラグジュアリー・セダンは、初ノミネートにして、ラグジュアリーとプレステージの車両クラスにおいて、栄冠に輝きました。MINI は、ミニカー・クラスの総合評価において、他の車両を大きく引き離して、第1位の座を獲得しました。この二重の勝利に加え、BMW グループの現行モデルは、その他の5つのカテゴリーにおいて、3つのカテゴリーで第2位、2つのカテゴリーで第3位の票を獲得しました。BMW AG 取締役のクラウス・ドレーガー(Dr. Klaus Draeger)とイアン・ロバートソン(Ian Robertson)は、1月29日、シュトゥットガルト(ドイツ)にあるマリタイムホテルで開催された授賞式に参加しています。

BMW グループの投票結果一覧

BMW 7シリーズ	ラグジュアリー・クラス第1位
BMW 5シリーズ	アップペーミドル・クラス第2位
BMW 3シリーズ	ミドル・クラス第2位
BMW X5	オフロード・カー第2位
BMW 1シリーズ	コンパクト・クラス第3位
BMW 3シリーズ カブリオレ	カブリオレ・モデル第3位
MINI	ミニカー・クラス第1位

「ベスト・カー」読者投票は、今までに33回開催されています。今年は、10のカテゴリーの336モデルが投票対象となり、10万人を越える読者が投票に参加しました。参加者が現行のBMW グループのモデルに投じた肯定的な票は、BMW および MINI ブランドのプレミアム・カーに対する普遍的なコンセプトを好んで投じられたものです。

2008年秋に導入されたニューBMW 7シリーズへの評価は大変高く、このモデルに対する肯定的な反応は「ベスト・カー」読者投票の結果にも反映されています。参加者の26.1%の票を獲得したBMW の新しいラグジュアリー・セダンは、そのスタイリッシュなデザインと高級な車内だけではなく、走行快適性、ダイナミクスそして高効率と言う点においても、人々を魅了する車両なのです。

「auto, motor und sport」誌の読者投票における MINI の栄冠は、ミニカー・セグメント唯一のプレミアム・ブランドが、販売台数を継続的に増加させている事実と一致するものです。2008 年には、世界中で MINI ブランドの車両が 23 万 2 千台以上販売、2007 年と比べ 4.3% の増加となっています。MINI は「ベスト・カー」投票のミニカー・クラスにおいて 31.1% の票を獲得し、このクラスにおける勝利を磐石のものとしました。

「ベスト・カー」読者投票において 18 回というクラス別優勝記録を持つ BMW 3 シリーズは、今年は 5 シリーズおよび X5 と共に、クラス別 2 位の得票となりました。BMW 1 シリーズもコンパクト・クラスにおいて第 3 位に入り、表彰台に立つことができました。

カブリオレ・クラスでは、BMW 3 シリーズ カブリオレが、第 3 位の票数を獲得しました。これに加えて 1 シリーズおよび 6 シリーズのカブリオレ・モデルも「auto, motor und sport」誌読者の間で好評を博し、このクラスの上位 6 モデル中 3 モデルは BMW 車という結果になりました。この BMW ト里オは、合計で 18.3% の票を獲得し、カブリオレ・クラスにおけるブランド別得票率では他を圧倒しました。

本プレス・リリースは、ドイツ BMW AG 社発表のリリースの翻訳であり、日本未導入のモデルの内容が含まれます。